

2021年7月29日



美容に関する都道府県別ランキング

「美容サロンの3カ月間の利用金額」1位東京都、2位愛知県

愛知県は「美容室の年間利用金額」では1位！

「都道府県別」20代・30代女性の美容意識・実態調査

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：北村 吉弘）の美容に関する調査研究機関「ホットペッパービューティーアカデミー」（<https://hba.beauty.hotpepper.jp/>）は、過去1年間の美容サロン※利用における美容意識・実態を都道府県別にアンケート調査しました。その結果をご報告いたします。

■美容サロン※の3カ月間の利用金額

ランキング (TOP10)

(実数回答)

n=18,800 (各都道府県n=400)

順位	都道府県	3カ月間の利用金額 (平均)
1	東京都	7,656円
2	愛知県	7,555円
3	神奈川県	7,170円
4	富山県	7,090円
5	石川県	6,961円
6	山梨県	6,879円
7	島根県	6,843円
8	鳥取県	6,821円
9	愛媛県	6,800円
10	大分県	6,741円

■美容室の年間利用金額ランキング (TOP10)

(対象：美容室の過去1年利用者)、(実数回答)

n=15,888

順位	都道府県	年間利用金額	集計数
1	愛知県	3万4,432円	n=340
2	富山県	3万2,288円	n=349
3	山梨県	3万1,650円	n=353
4	愛媛県	3万1,291円	n=342
5	東京都	3万1,259円	n=340
6	石川県	3万1,133円	n=348
7	鳥取県	2万9,984円	n=355
8	島根県	2万9,645円	n=355
9	大分県	2万9,536円	n=341
10	山口県	2万9,523円	n=339

■研究員からの解説



「ホットペッパービューティーアカデミー」研究員 田中 公子

美容サロン※の3カ月間の利用金額1位の東京都は、「ネイルサロン」や「エステサロン（ボディ/痩身）」、「リラクゼーションサロン（着衣・脱衣）」、「アイビューティーサロン」の利用率も1位で、幅広いサロン利用が特徴的です。美容室の年間利用金額も5位と高いです。単価の高いハイトーンカラーの流行も影響しているでしょう。

美容サロン※の3カ月間の利用金額2位の愛知県は、美容室の年間利用金額では1位。昔は「名古屋巻き」という巻き髪が流行しましたが、今は韓国や中国の流行を取り入れた巻き髪が人気です。カラーやパーマの利用回数が全国平均より多く、高い美容意識がうかがえます。

※美容サロン=美容室、ネイルサロン、エステサロン、リラクゼーションサロン、アイビューティーサロン

本件に関する
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

■「都道府県別」トレンドインタビュー

【東京都】ALBUM GINZA（アルバム ギンザ）

ハイトーンカラーが近年非常に人気ですが、コロナ禍でハイトーンカラーのダメージに対するケアニーズの高まりを感じます。セットで「トリートメント」のメニューを頼まれる方も増えています。

（ディレクター 伊藤 佑記さん）



ALBUM GINZA

（HOT PEPPER Beauty AWARD 2021 [10 席以上]
関東エリア SILVER Prize 受賞）

【愛知県】THE OSCAR（ジ オスカー）

韓国や中国の流行を取り入れたカラーや巻き髪、カットスタイルが増えています。コロナ禍で SNS の影響がさらに大きくなり、お客さまの視点がグローバルになっているようです。

（取締役 増田 愛子さん）



THE OSCAR

（HOT PEPPER Beauty AWARD 2021 [10 席以上]
東海エリア GOLD Prize 受賞）

■調査概要

調査名：「都道府県別」20代・30代女性の美容意識・実態調査

調査手法：インターネットリサーチ

調査時期：2021年2月26日（金）～3月9日（火）

調査対象：全国の20～39歳の女性1万8,712人

（各都道府県400人、鳥取県、島根県、徳島県、高知県については回収目標数に達しなかったため、ウェイトバック集計で補正）

■「ホットペッパービューティーアカデミー」とは

美容に関する調査研究機関。「美容の未来のために、学びと調査・研究を」をビジョンに2014年に開校しました。美容サロンのマネジメントやマーケティングを学ぶ「経営セミナー」、美容センスをはじめとした「調査研究」、訪問美容に取り組む「未来会議」を柱に、全て無料で美容業界へ情報発信しています。美容業界の成長に寄与する場の提供を目指しています。 <https://hba.beauty.hotpepper.jp/>

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人一人のライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、メディア&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、4万6,000人以上の従業員とともに、60を超える国・地域で事業を展開しています。2020年度の売上収益は2兆2,693億円、海外売上比率は約45%になります。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人一人が輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここがない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.co.jp/>

リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>